

# 多摩市高齢者在宅療養支援窓口

## ニュース

令和3年 12月vol.6

多摩市高齢者在宅療養支援窓口は町の身近な在宅療養の相談窓口として、多摩市医師会館にあります。

医療・介護・福祉関係者からの在宅療養・介護療養に関する相談や、入退院に際しての医療・介護関係者からの相談、患者・家族からの在宅療養に関する相談を受けています。

「在宅療養」とは、高齢者が、住み慣れた自宅や地域で療養しながら長く生活できるよう、また、家族等に囲まれて在宅で最後を迎えることができるように適切な医療、看護、介護等の支援を行うことです。

在宅療養では、病院と同じように、自室のベッドが「病院のベッドとして、電話は「ナースコール」です。住み慣れた地域の訪問医療訪問看護・訪問介護等がお家に伺い機能を果たします。

### 在宅で最期まで看取りたいのですが？

自宅で最期まで自分らしくすごし、看取ってほしいというご相談もあります。

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリ職員、訪問介護職員、介護支援専門員、管理栄養士等がご自宅に伺います。一人暮らしの方でも、高齢2人暮らし、身内がいない方も、ご自身の意向に沿いながら多職種が連携しチームとなり、24時間支え、ご自宅でのお看取りも可能です。

11/30はいい看取り「人生会議の日」です。ご自身の望む医療やケア（やりたいことや大切にしていること受けたい医療等）について、もしもの時のために、前もって考え、家族等の信頼できる人や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有するようにしましょう。

相談の費用は無料です、守秘義務を厳守します。

在宅療養を始めている、始めているにかかわらずご相談いただけます

◎裏面に相談事例を載せておりますのでご覧ください。



多摩市高齢者在宅療養支援窓口

電話：042-357-1677

場所：多摩市永山5-15多摩市医師会館内

受付時間：月～金（祝祭日及び

12月29日～1月3日除く）10時から16時

担当：淵野・石岡

# 多摩市高齢者在宅療養支援窓口

## ニュース

令和3年 12月

### 相談事例1 A氏 80代

(市民から)一人暮らし。最近転居してきた。今後通院困難になったときに、訪問診療してくれるところを紹介してほしい。また、在宅で使えるサービスを知りたい。



→地域包括支援センターの紹介。介護保険の申請方法の説明、在宅で使える医療・介護サービスを説明し訪問診療してくれる診療所を紹介する。通院困難になった時に訪問診療機関に移行できた。

### 相談事例2 B氏70代

(病院相談員から)現在は病院に通院中、化学療養を終了する予定である。今後は在宅で看取りを希望されている。終末期医療やがんの疼痛管理等、対応可能な訪問診療機関を教えてください。

→終末期やがん疼痛管理が対応可能な診療所を紹介する。その後は、24時間対応可能な訪問看護等も利用しながら在宅でお看取りすることができた。



### 相談事例3 C氏80代

(地域包括支援センターから)高齢2人暮らしの方が、在宅での看取りを希望されている。24時間訪問診療が可能で看取り可能な医療機関を教えてください。

→24時間対応可能な訪問診療と訪問看護を紹介した。小規模多機能居宅介護も利用して、在宅での看取りが可能になった。

### 相談事例4 D氏70代

(介護支援専門員から)退院間近の利用者が腹膜透析が必要になった。腹膜透析の対応ができ、医療依存度の高い方の訪問診療が可能な医療機関を教えてください。

→腹膜透析対応可能で、24時間対応可能な訪問診療機関を紹介し、安心して在宅生活を継続できている。

様々な相談がありますが、お気軽にご相談ください。必要な機関に繋げ、住み慣れた地域で、自分らしく、安心した生活が送れるように支援したいと思えます。

